

# 神戸市 創業支援等事業計画の概要

## 1. 概要

神戸市では平成 23 年度から起業家の裾野拡大を図るため、市内支援機関が創業支援のチームを組み開業に関する総合支援「神戸開業支援コンシェルジュ」等に取り組んできた。

本計画によりこの取り組みを強化することで、年間 1,266 人を支援し、214 人の創業実現を目指す。

具体的には、市内支援機関の創業支援担当部署が創業支援のチームをつくり、創業希望者に対して、窓口相談、創業セミナー、専門家相談、インキュベーション施設の提供等を実施する。

窓口相談において神戸開業支援コンシェルジュコーディネータを配置し、同コーディネータが創業段階を確認し、相談内容を見極めて的確に対応すると同時に、連携支援機関の各種制度の活用や窓口への横断的な橋渡しを行う。

また、神戸市の事業として、行政職員とスタートアップが協働で地域課題の解決を目指す「官民一体型新ビジネス創出事業」や世界的に注目されるトップレベルアクセラレータと連携した起業家育成プログラムである「500 Startups 事業」、起業を志す学生や若手起業家候補をシリコンバレーの企業に派遣する「シリコンバレー等派遣プログラム」を実施し、年間 50 人を支援し、うち 6 人の創業実現を目指す。

さらに、大学生を対象に起業をテーマとしたシリーズ講座を実施する「神戸アドバンスドキャリアデザインプログラム」を通じて創業機運の醸成をはかり、これによって創業に関心を持った個人を神戸開業支援コンシェルジュ等につなぐことで、より一層の創業実現を目指す。

## 2. 目標数

創業支援対象者数：1,087人 創業者数：218人 創業機運醸成事業の対象者数：23人

## 3. 全体像

